

NPO 法人アルバトロスヨットクラブ

2023 年度チームレース運営要綱

- 目的 初心者が気軽にヨットレースに参加できるように、上級者と一緒にヨットレースに参加することによるスキルアップ
メンテナンス等 艇の整備の共同作業による親睦と技術習得
チームメンバーの結束とコミュニケーションの円滑化
チーム連絡網の整備
- 日時 5月 7月 9月 11月の日曜日 9時から14時
- レース概要 各チーム毎に上級者・中級者・初級者によるメンバー構成とし、レースはレース運営本部による公示により行う。
- チーム出場艇 各チーム毎に以下の通り（各チーム 6艇）とする。
レース毎のメンバー入替、他チームでの出場、オープン参加による出場も可とする

	変更前	変更後
ダブルハンド艇（シカール）	2艇	同左
シングルハンド艇	レーザースタンダード [®] or シーホッパー ×1 レーザラジアル ×1 レーザ4.7クラス ×1 アクセスティンギー ×1	いずれか4艇 アクセスティンギーについては、 コース短縮によるハンディ

出場艇数が満たない場合は DNC 扱いとする。

- レース運営 各レース毎のコース設定、スタート時間、タイムリミットの時間等は運営本部が指示する。
尚、メンバーの入替等も考慮し、各チーム毎にスタートの10分前までに次回レースの出場メンバーを本部艇に申告する。

得点方式

以下の通りとする。

	変更前	変更後
得点方式	最上位を 6P (ダブルハンド 12P) とする高得点方式	低得点方式 DNC、DNS、DNF、RET、DSQ については、出場艇数+1 とする。
ダブルハンドへの優先ポイント	シングルの 2 倍	廃止
シングルハンドの得点	4 艇種毎に順位を決定しポイント付与	シングル全体で順位を決定し得点付与 市長杯レースで行うタイム換算等を行わない
オープン参加	個人ポイント (0.5P) のみ	個人ポイントも含めて対象外
獲得ポイントがタイとなった場合	それぞれのチームのレースポイントを、最も良いものから順に並べて、最初に違いのある点で、最も良い得点のチームを上位とする。それでも 2 チーム以上の間でタイが残る場合には、最後のレースの得点で順位を付ける。	それぞれのチームの各レース毎の順を良いのから並べ、最初に違いが生じた時点で最も良い順位のチームを上位とする。(個人成績ではなくチーム全体で判断する) それでもタイが残った場合には、最終レースでの上位チームを上位とする。 ※個人成績についてもクラス別に同一方式で順位をつける。

年間表彰

年間表彰を以下の通り、納会にて行う。

	変更前	変更後
年間優秀チーム賞	年間優勝チーム賞（＝年間最多ポイント獲得チーム）。月単位での集計ではなく、年間に実施したチームレースでの累計ポイント数により決定する。	各月例団体戦の結果に対し、以下のポイントを付与し、最もポイントの多かったチームを年間最優秀チームとする。 優勝：3P、2位：2P、3位：1P ポイントが同じとなった場合には月例単位で上位の回数が多いチームを上位とし、それでもタイとなった場合には、最終月例レースでの上位チームを上位とする。
年間最優秀個人賞	月例個人戦（4,6,8,10月）も含めた、年間に実施したレースの累計ポイント数により、決定する。 個人戦のポイントは1位を出場艇数（6艇参加の場合は、6P）とし、以下順位が下がるごとに1Pずつ減算する。DNF、RET、DSQの場合でもレースに参加した場合には0.5Pを付与する。 オープン参加のポイントも含めて決定する。	ポイントの付与を月例単位に変更する。 年間に実施する月例レース単位で以下のポイントを付与し、最もポイントの多かった個人を年間最優秀個人賞として表彰する。 個人戦のポイントは柏市長杯、我孫子市長杯も含め、シングルハンド、ダブルハンドそれぞれについて以下のポイントを付与する（ダブルハンドについては、スキッパー、クルーそれぞれに付与） 1位：6P、 2位：5P、 3位：4P、 4位：3P、 5位：2P 6位：1P、 7位以降：0P

- 責任の否認 レースの参加については、自分自身の責任で参加するものとし、レース運営者は、レース参加並びにレース前後に生じた物理的損害、又は、怪我などの身体的な障害等のいかなる責任も負わない。
- その他
- ◆ 各チームはチームごとの連絡網(ライン等)を作り、1週間前迄には出場者を決定し、LINE 等により、レース運営者にメンバー表を提出する。
 - ◆ 出場者が不足する場合等が生じた場合には、LINE グループ等を通じて、他チームからのレンタル要員の募集を行う。
 - ◆ レース前日の土曜日は、整備・練習を行う。